周防大島町社協だより

第46号　令和5年8月10日発行

発行者　社会福祉法人　周防大島町社会福祉協議会
山口県大島郡周防大島町小松125−2　TEL（0820）74−2948・FAX（0820）74−2988

橘ふれあい交流事業『いろり庵』再開！！

橘ふれあい交流事業は、地域の方が気軽に足を運び、自由な時間を過ごしていただく「居場所づくり」です。新型コロナウイルスの感染拡大予防のため休止していましたが、担い手の民生委員さんやボランティアさんに協力いただきながら少しずつ活動を再開させ、定着して取り組んでいきたいと思います。

この日は会場である土居のぐずらん堂さんの取材でテレビ山口の情報番組 mix のカメラが入っており、参加者の数名はインタビューを受けて、どきどきのひとときでした。

お問合せ：東和・橘地域福祉活動センター（１６ページ掲載）

階段の「踊り場」

社会福祉法人　周防大島町社会福祉協議会
会長　河原光雄

最近の住宅は、格段に居住性が高く、階段も立派になりましたが、これに比べると、昔の日本家屋のそれは、急勾配で狭く、梯子段のような感じだったと言っても過言ではないと思います。

これに対して、鹿鳴館に象徴されるような西洋のお屋敷には、階段の途中に、少し広めのステップが設けられており、これを「踊り場」と呼んだようです。もっとも、我が国の階段でも、昇降の方向転換のためのこのような設備は古くからあったと思います。

この踊り場の語源については諸説あるようですが、絢爛豪華に着飾った貴婦人が、このステップで立ち止まると、まるで舞っているように見えたところから、この名が付いたとも言います。

その他にも、階段の昇り降りは、大なり小なり心臓に負担がかかります。このため途中でひと休みが必要であり、踊る（高鳴る）気持ちを静める場がいるところからもあります。

話変わって、コロナも２類から５類となり、かなり人の行き来が盛んになりました。国内客だけでなく、インバウンドも増え、諸外国の人がはるばるやってきて富士山を登頂しているようです。

そんな状況の中、最近、「弾丸登山」という言葉がテレビ等でもよく話題になっています。世界的にも大人気のこのお山、登山者があまりにも多く、宿泊施設は満杯、おまけに、みんなスケジュール一杯で臨んでいますから、つい強行軍となり弾丸登山（休憩不足）となってしまい、疲労と高山病でダウンする人が続出しているということです。

駄弁を弄しましたが、私には、この二つのことが現代社会の写し絵のように感じられます。コストパフォーマンス（費用対効果）だけでなく、時間の効率化も求められる今の世の中、我々はまさに弾丸登山の旅人です。

戦時中を生き抜いた世代やモーレツを旗印に頑張った団塊の世代だけでなく、これから高齢期を迎える世代やそれに続く働き世代、そして、若いＺ世代やＡＩ世代の方々とて、人の一生は山あり谷ありの険しい道のりです。そんな時、どのライフステージでも大切にしたいのが、人生の「踊り場」ではないでしょうか。

長寿祝いに「皇寿（こうじゅ）」というのがあります。この文字を分解すると、百十一（歳）となります。これからは、科学技術の進歩でますます長寿になるといいますが、老いも若きも人と人との関わりを充実させながら、日々の生活に「踊り場（休憩処）」を設け、元気回復したら霊峰を目指してまた歩み始めましょう。

「山口県令和５年６月３０日からの大雨災害義援金」を募集しています！

令和５年６月３０日からの大雨により、被害に遭われた地域の一日も早い復興をお祈りするとともに、被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

山口県内の各地でも人的被害や床上浸水など、甚大な被害が発生し、災害救助法が適用されたため、山口県共同募金会では、被災された方々を支援するため、義援金の募集を行っていますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

受付期間

令和５年７月１２日（木）～１２月２９日（金）まで

受入口座

金融機関	口座番号	口座名義
山口銀行　県庁内支店	（普）５０４１７６９	社会福祉法人　山口県共同募金会
西京銀行　県庁支店	（普）２０２１７３７	
山口県信用農業協同組合連合会　県庁内支所	（普）０００１８１２	
ゆうちょ銀行	00900－6－239301	山口県共同募金会令和５年６月３０日からの大雨災害義援金

※山口県が設置する配分委員会で協議し、被災者に配分されます。

義援金の税制上の取り扱いおよび確定申告について

この義援金は、税制優遇措置の対象となります。

確定申告に際しては、金融機関で受け取る振込金受領証等に、山口県共同募金会の災害義援金募集要綱を添えてご提出ください。

なお、山口県共同募金会発行の領収書が必要な場合は、ご連絡の上、後日、正式な領収書が送付されます。

その他

災害義援金のみを取り扱います。救援物資・物品は取り扱いませんので、ご理解ください。

本会でも下記の窓口で、災害義援金の受付を行っております。

義援金受付窓口・お問い合わせ先

久賀地域福祉活動センター	（久賀総合センター内）	電話　７２―１１０２
大島地域福祉活動センター	（しまとぴあスカイセンター内）	電話　７４―３３０５
東和・橘地域福祉活動センター	（たちばなケアプラザ内）	電話　７７―０１９０
本　　所	（しまとぴあスカイセンター内）	電話　７４―２９４８

令和４年度　事業報告および決算報告

住民参加による福祉活動の中核として、関係行政機関、地域住民等と協働のうえ、民間社会福祉団体としての特質を生かし、『住み慣れた地域で、誰もが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり（地域福祉の輪づくり運動）』を目標に掲げ、各種事業を推進しています。

以下、令和４年度に実施しました主な事業・決算についてご報告します。

福祉の輪づくり運動の推進（各地域福祉活動センター活動事業）

主な事業

- ○ 民生委員・児童委員との連携・協働による福祉ニーズの把握
- ○ 福祉員・友愛訪問員の活動推進
- ○ 自治会福祉部（福祉会）の活動の支援（東和地域）
- ○ 地区社会福祉協議会の活動支援（大島地域）
- ○ ふれあいいきいきサロンの開設活動支援および連携
- ○ 緊急連絡カードの普及
- ○ ふれあい郵便事業
- ○ ふれあい給食（東和地域）
- ○ 三世代交流事業「どんど焼き」（久賀・橘地域）
- ○ 住民参加型有償サービス事業「たすけあい」の推進
- ○ 健康で自立した生活支援事業の推進
- ○ 高齢者栄養改善事業（周防大島町食生活改善推進協議会との共催事業）
- ○ 福祉用具・福祉車両貸出事業（ギャジベッド・車椅子・福祉車両貸出）
- ○ 暮らしに関する相談対応
- ○ ボランティア活動の推進及び基盤整備

介護保険事業

主な事業

- ○ 居宅介護支援事業所
- ○ 訪問介護西部事業所
- ○ 訪問介護東部事業所
- ○ デイサービスセンター和田苑
- ○ デイサービスセンター山王苑
- ○ デイサービスセンターしらとり苑

障害福祉サービス事業

主な事業

- ○ 訪問介護西部事業所
- ○ 訪問介護東部事業所
- ○ 放課後クラブあいあい
  （放課後等デイサービス）

介護予防・日常生活支援総合事業

主な事業

- ○ 訪問介護西部事業所
- ○ 訪問介護東部事業所
- ○ 介護予防デイ 久賀ふれあいの家
- ○ 介護予防デイ 延命の家
- ○ 介護予防デイ 油田
- ○ 介護予防デイ 浮島
- ○ 介護予防デイ かんころ楽園

受　託　事　業

主な事業

- ○ 食の自立支援事業（配食サービス事業）
- ○ 生活支援体制整備事業
- ○ 日常生活自立支援事業
  （地域福祉権利擁護事業）
- ○ 生活福祉資金貸付事業
- ○ 高齢者生活福祉センター　和田苑
  高齢者生活福祉センター　しらとり苑

法 人 運 営 事 業

主な事業

- ○ 理事会、評議員会等の会議の開催
- ○ 会員制度・赤い羽根共同募金の広報
  および普及による自主財源の確保
- ○ 社協だよりの発行

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた行催事が実施できないことが数多くありました。

令 和 ４ 年 度　決 算

収　入　（単位：円）		支　出（単位：円）	
科　目	決算額	科　目	決算額
会費収入	3,790,100	法人運営事業	74,147,513
寄附金収入	2,083,597	地域福祉活動事業	9,332,289
補助金収入	53,416,506	受託事業	10,616,498
共同募金配分金収入	5,656,157	共同募金配分事業	6,335,757
受託金収入	29,924,192	介護保険事業	115,004,389
事業利用料収入	5,189,282	介護予防・日常生活支援総合事業	5,300,937
介護保険事業収入	137,382,510	障害福祉サービス等事業	19,639,008
障害福祉サービス等事業収入	18,491,980	指定管理事業	18,416,238
退職手当積立基金取崩収入	12,655,590		
その他の収入	6,166,334		
合　計	274,756,248	合　計	258,792,629
		収支差額	15,963,619

令和５年度　事業計画および予算

■ 基本理念

「住み慣れた地域で、誰もが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり」

（福祉の輪づくり運動）

■ 重点目標

○ 町社協の組織・運営改革
○ 地域福祉の輪づくり運動・個人の尊厳と法令順守「Side by Side with You Always」の精神で!
○ 地域見守りネットワークの充実
○ 多様な福祉課題への対応
○ 「自助」「互助」「共助」「公助」

■ 事業内容

1 法人の管理・運営等に関する事業の推進
2 福祉の輪づくり運動の推進（地域見守りネットワーク活動の充実）
3 地域福祉活動センターの主体的な活動充実（地域づくり）
4 介護保険・障害福祉サービス事業の推進
5 健康で自立した生活支援事業の推進
6 各種福祉活動の推進及び活動支援
7 受託事業（周防大島町・山口県社会福祉協議会）
8 指定管理者事業（高齢者生活支援ハウス和田苑・しらとり苑）
9 共同募金配分事業の実施（一般募金・歳末たすけあい募金）

令 和 ５ 年 度　予 算

収　入　（単位：千円）		支　出（単位：千円）	
科　目	予算額	科　目	予算額
会費収入	3,764	法人運営事業	79,477
寄附金収入	2,801	地域福祉活動事業	7,501
補助金収入	47,538	受託事業	10,734
共同募金配分金収入	5,907	共同募金配分事業	7,296
受託金収入	31,963	介護保険事業	122,312
事業利用料収入	5,479	介護予防・日常生活支援総合事業	6,332
介護保険事業収入	149,147	障害福祉サービス等事業	21,375
障害福祉サービス等事業収入	22,256	指定管理事業	19,181
退職手当積立基金取崩収入	4,642		
その他の収入	3,473		
合　計	276,970	合　計	274,208
		収支差額	2,762

任期満了に伴い、新しく選任された役員を紹介します

○　新役員　（任期：令和５年６月１９日～令和７年度の定時評議員会の終結の時まで）

区　分	氏　　名		再／新	備　　考
理　事	会　長	河　原　　光　雄	再　任	学識経験者
（９名）	副会長	中　河　　美　昭	再　任	学識経験者
		川　崎　　壽　夫	再　任	周防大島町民生委員児童委員協議会　会長
		久　保　美　知　子	再　任	学識経験者
		重　冨　　孝　雄	再　任	周防大島町健康福祉部　部長
		中　元　み　どり	再　任	大島郡連合婦人会　会長
		野　村　　壽　和	再　任	大島郡医師会　会長
		松　本　　康　男	再　任	学識経験者
		山　田　　吉　之	新　任	周防大島町シニアクラブ連合会　会長
監　事		近　藤　　晃	再　任	財務会計に関する執権を有する者
（２名）		福　山　　洋　一	再　任	社会福祉事業に関する執権を有する者

評議員の退任・交替がありました

役職の交替などにより、新しい評議員さんが決まりました。
新しくご就任いただいた方には、より一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。
これまでご活動いただきました皆様に対し、厚くお礼申し上げるとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

【新　任】
任期：令和７年度に開催される定時評議員会の終結の時まで

選出区分	新評議員氏名	役職名	就任年月日
民生委員・児童委員またはその組織	岬　崎　光　志	民生委員児童委員 橘地区協議会　会長	令和５年３月15日
社会福祉行政機関	新　田　健　介	周防大島町議会 民生常任委員長	
事業者関係者	丸　林　俊　夫	障害者支援施設 たちばな園　園長	令和５年６月７日
保健・医療、教育等の関係機関・団体	上　村　八重美	柳井薬剤師会　理事	
	笘　口　由美子	小学校校長会　副会長 東和小学校　校長	
	吉　中　孝　志	中学校校長会　会長 周防大島中学校　校長	

【退　任】
○　神　田　正　美　様　（令和５年３月15日退任）
○　吉　村　　忍　様　（令和５年３月15日退任）
○　近　藤　榮　伸　様　（令和５年６月　７日退任）
○　河　村　真　徳　様　（令和５年６月　７日退任）
○　中　山　一　弘　様　（令和５年６月　７日退任）
○　豊　島　正　行　様　（令和５年６月　７日退任）

社協会員会費のお願いについて

本会では、地域福祉活動へのご理解・ご支援をいただいて会員制度を設けており、今年度も各地区の福祉員さんや自治会の役員さんに前年度の加入実績をもとに会費集金のご協力をいただいており、多くの方々に会員になっていただいております。

社協は、「可能な限り住み慣れた地域や自宅で生活し続け、人生最後のときまで自分らしく生きたい」という願いの実現に向けて、住民の皆様とともに地域福祉・在宅福祉を考え、推進することを目的とする非営利の民間福祉団体です。町社協の会員になることも福祉活動を支援する一つの方法です。

社協の趣旨と活動の重要性、地域福祉の原動力であり、町社協を支える柱ともいえる会費の意義をご理解の上、多くの方々に会員になっていただき、運営にご協力くださいますようお願いいたします。

【会員会費の種類】

○ 普通会員　一口　　５００円　　○ 特別会員　一口　１，０００円

○ 賛助会員　一口　３，０００円　　○ 法人会員　一口　５，０００円

※　なお、社協会員会費は決して強制加入ではありませんので、社協活動の趣旨を充分にご理解いただいた上で、ご加入をお願いいたします。

【会費の使途】

皆様からいただいた会費は、社協が実施する地域福祉事業等に役立てられます。

福祉の輪づくり運動の推進（地域見守りネットワーク活動の推進）

- 福祉員活動の推進
- 友愛訪問員活動の推進
- 見守り連絡会の開催
- 福祉用具、福祉車両の貸出　　など

令和５年度　社協会員会費の状況　　令和５年７月３１日現在

地域別	普通会費		特別会費		賛助会費		法人会費		総数	総額(円)
	口数	金額(円)	口数	金額(円)	口数	金額(円)	口数	金額(円)		
久賀	732	365,700	155	155,000	2	6,000	0	0	889	526,700
大島	1,284	642,000	469	469,000	7	21,000	3	15,000	1,763	1,147,000
東和	926	463,000	161	161,000	16	48,000	7	35,000	1,110	707,000
橘	1,217	608,500	51	51,000	2	6,000	1	5,000	1,271	670,500
計	4,159	2,079,200	836	836,000	27	81,000	11	55,000	5,033	3,051,200

赤い羽根共同募金配分金による福祉活動への助成事業を募集します

赤い羽根共同募金運動（１０月１日～３月３１日まで【厚生労働大臣告示】）によってお寄せいただいた善意の募金は、山口県共同募金会に納めた後、次年度に周防大島町共同募金委員会が配分を受け、町内の様々な地域福祉推進事業・活動の財源として活用されます。

令和5年度の赤い羽根共同募金配分金の中から、地域福祉の推進を目的とした当事者組織や地域で草の根的な活動をおこなっているボランティアグループ等の多様な活動へ支援を目的として、次のとおり助成を実施いたしますので、ご応募ください。

なお、行政からの助成を受けている団体につきましては、共同募金からの助成を廃止とさせていただきましたので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

応募方法　助成を希望する団体は、所定の申請用紙に必要事項を記入の上、本会までご提出ください。
（申請用紙は本会の下記の事務所に備え付けてあります）

応募期間　令和５年８月１６日（水）～ 令和５年９月２９日（金）

助成決定　助成の審査は本会でおこない、予算の範囲内で助成団体及び助成金額を決定させていただきます。

受付、お問い合わせ先

- ○ 久賀地域福祉活動センター（久賀総合センター内）　電話 ７２―１１０２
- ○ 大島地域福祉活動センター（しまとぴあスカイセンター内）　電話 ７４―３３０５
- ○ 東和・橘地域福祉活動センター（たちばなケアプラザ内）　電話 ７７―０１９０
- ○ 本　　所（しまとぴあスカイセンター内）　電話 ７４―２９４８

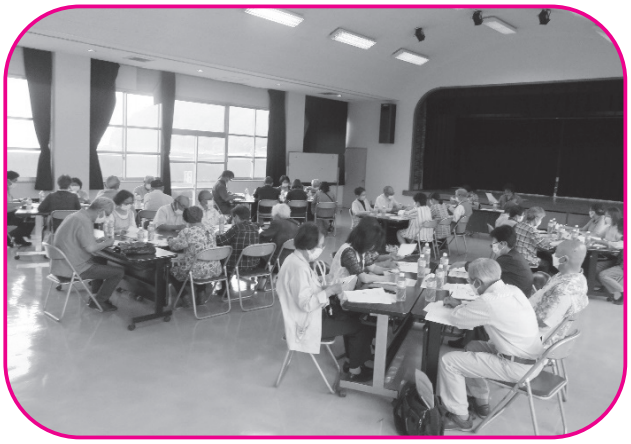
地域の見守り活動（声かけ・安否確認）の更なる充実を！

地域の見守り活動の充実に向けて関係機関との連携を図ることを目的として、各地域で、福祉員や友愛訪問員の役割についてご説明させていただく福祉員集会や訪問員集会、民生委員児童委員や自治会長などにもお集まりいただく合同会議や見守り連絡会を開催しております。

地域を見守る目をきめ細かくし、困りごとや不安を抱えている方の把握やいつもと様子が違うことなどに気付くことができるよう、顔を合わせて話し合うことで地域の実態について共通認識を持ち、日頃の活動につなげるための会議となっております。

久賀地域：合同集会

大島地域：福祉員集会



東和地域：見守り連絡会

橘地域：福祉員・見守り合同会議

これからも、困った時は互いに支え合える地域づくりに取り組んでいきたいと思います。

久賀・大島地域　高齢者食育推進活動事業を実施しました

高齢者を対象に、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を身につけ、健康で生活し続ける一助となることを目的とした、高齢者食育推進活動事業を久賀地域と大島地域で開催しました。

〇久賀地域

開 催 日：２月７日（火）
対 象 者：久賀第７・15単位シニアクラブ会員
　　46名
協力団体：周防大島町食生活改善推進協議会
　　久賀支部
　　久賀シニア単位クラブ役員
感　　想：「味付けが物足りない」という方が多かったですが、それが「普段の味付けが濃い」という気付きにつながり、今後気を付けようと意識するきっかけになったようです。

〇大島地域（小松地区）

開 催 日：７月１４日（金）
対 象 者：80歳以上のお一人暮らしの方
　　75名
協力団体：周防大島町食生活改善推進協議会
　　小松支部
　　民生委員児童委員、友愛訪問員
感　　想：「このお弁当はいつも楽しみにしているよ」と喜んでおられました。

大島地域　４年ぶりにふれあいの集い開催

７月４日（火）に沖浦農村環境改善センターにおいて、「沖浦地区ふれあいの集い」が開催されました。

令和元年に開催して以降は新型コロナ感染拡大により中止となっておりましたが、今年度は４年ぶりの開催となり、当日は、柳井警察署交通課による講話や地元保育園児の歌や小学生児童による演奏が催され、参加者の皆さんはとても楽しい時間を過ごされました。

橘地域　ふれあい・いきいきサロンに高校生が訪問

５月29日（月）に、周防大島高等学校地域創生科の３年生10名が、東安下庄で行われているふれあい・いきいきサロン『ひまわりサロン』を訪問しました。

世代を超えた交流を通して人と関わる喜びを感じ、地域の方のために今の自分たちには何ができるのかを考えるということを目的に、サロンに集まった７名の方と一緒に体操やゲームをした後、普段の生活の中で感じている喜びや「こうだったらいいな」という理想についてお話を伺っていました。

すべての人が普段の暮らしの中で幸せを感じるためには、自分たちにどんなことができるのか、想像を膨らませながら、将来の夢を育んでいけるように、これからも地域交流を支援いたします！

周防大島町ゆるクラブ　会長交代について

「周防大島町ゆるクラブ」は今年で発足から１８年目を迎えました。

この度、長年にわたりゆるクラブの活動にご尽力をいただきました東和地域の川岡善三会長が退任されることとなりました。川岡前会長さんには今後も引き続き、ゆる体操ボランティアリーダーとして、ご指導をお願いします。

また、新しく久賀地域の杉本昌一さんが会長に就任されました。

本年度からは、特別講習会やリーダー試験なども再開に向けて精力的に取り組んでまいります。

また、ゆる体操教室への新規参加申し込みも引き続き募集しておりますので、お気軽にお問合せください。

生活支援体制整備事業の取り組み

この事業は、地域の支え合いをつくる事業で、周防大島町では、身近な地域課題でもある高齢者のごみ出しを中心に、地域課題の把握や地域の担い手の育成、また社会資源の把握や創出について取り組んでいます。

協議体（話し合いの場）では、民生委員児童委員、自治会、老人クラブ、商工会、農協、婦人会、介護支援専門員、行政など各方面の代表者が委員となり、周防大島町をよりよくするためにそれぞれの立場から話し合いを行っています。

今年３月に開催した際は、令和４年度のボランティア養成講座での成果等の報告、また地域の担い手や地域課題の現状について、情報共有・報告を行いました。

協議体での話し合いを踏まえて、本年度も

生活支援ボランティア養成講座 を開催しました。

この講座は、周防大島町の現状を知ってもらうこと、また身近な生活課題でもある「ごみ出し」を通して、高齢者の生活課題について考えてもらうことやボランティア（担い手）の募集や養成を目指しています。

7/25（火）久賀総合センター

7/28（金）しまとぴあスカイセンター

ボランティアを募集中です!!

本会では、ごみ出しなど困りごとの相談があった時、ボランティア登録をされた方やご近所で協力をいただける方へお声がけをしていますが、まだまだボランティアの方が不足している状況です。ボランティアにご興味のある方やご協力いただける方を募集していますので、ぜひ各地域福祉活動センターへご連絡・ご協力をお願いします。

周防大島町に「こども食堂」が誕生しました！

「**こども食堂**」とは、子どもが一人でも安心して通えて、無料または低額で食事ができる地域の交流の場所です。

こども食堂は 2012 年に貧困や親の多忙からごはんを十分に食べていない子どもが増加していることを知った東京都の八百屋さんが子どもたちが食事できる場所を自ら開いたのが始まりで、現在では日本全国に 7,000 か所以上あり、山口県内にも１７１か所のこども食堂が登録されています。

周防大島町にはこれまでこども食堂がなかったのですが、令和５年度に新しく２か所誕生し、第１回目の「**島のこども食堂＆パントリーさわら**」が５月 17 日（水）に大島地区（横見の石鍋亭）で、「**島のこども食堂＆パントリーめばる**」が５月 24 日（水）東和地区（下田の西方公民館）でそれぞれ開催されました。

本会職員がお伺いした「こども食堂めばる」には 22 名の子どもたちが参加され、ボランティアスタッフの皆さんと一緒に「豆腐入り団子」を手作りしました。宿題をするスペースやかるたなどで遊ぶことのできるスペースも用意してあり、学年を問わず、みんなで和気あいあいと机を囲み、活気あふれる会場でした。また、こども食堂と併せてフードパントリーも行われており、この日も県フードバンクから届いた食材をお渡しされたとのことでした。

【今後の開催予定】

○　9/13(水)：こども食堂さわら　（横見・石鍋亭）
○10/22(日)：亥の子・こども食堂（三蒲）
○11/19(日)：こども食堂めばる　（橘公民館）
○12/13(水)：こども食堂めばる　（久賀公民館）

参加を希望される方は下記の
お問い合わせ先へご連絡ください。

◎こども食堂はボランティアスタッフにより支えられています。ボランティアスタッフも随時募集中です。
また、食材の提供も受け付けておられます。

インスタグラム公式アカウントは
こちらから！

お問い合わせ先

山口県認定こども食堂
島のこども食堂＆パントリーめばる
島のこども食堂＆パントリーさわら
事務局（佐野）☎090-7132-6186

24時間テレビ46「愛は地球を救う」チャリティー募金にご協力お願いいたします

今年のテーマ：「明日のために、今日つながろう。」

24時間テレビ46「愛は地球を救う」が８月26日（土）～27日（日）山口放送をはじめ民間放送31社主催で実施されます。

今年から街頭での募金活動が再開され、
７月22日（土）久賀土曜夜市
８月　７日（月）道の駅サザンセトとうわ
８月　８日（火）Ａコープ安下庄店
にて、町内の中高生ボランティアを中心にご協力いただいて募金活動を行いました。

暑い中、若くエネルギッシュな募金の呼びかけに、たくさんの方にご協力いただき、ありがとうございました。

7/22（土）久賀土曜夜市

夏休み後半は下記の表のとおり実施を予定しておりますので、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします！

【８月後半の街頭募金実施予定】

日　　時	場　　所
８月26日（土） 10：30～11：30	・Ａコープ久賀店 ・セブンイレブン大島久賀店 ・中央フード大島店
	・セブンイレブン山口大島橘店

皆様から寄せられた募金は、

①福祉車両贈呈や障害者スポーツ支援、こども食堂支援などの「福祉支援事業」

②清掃活動や環境保全活動などの「環境保護活動支援事業」

③自然災害被災地復興支援や国内外の災害への義援金贈呈などの「災害復興支援事業」

の３つの分野での事業や活動のために活用されます。

書き損じハガキ・未使用ハガキはございませんか？

- 書き損じて捨てようと思っていたハガキ
- 印刷したけど残ってしまった未投函のハガキ
- 余って使う予定のない、または古くなり変色してしまった未使用ハガキ

ふれあい郵便事業にて活用させていただきたいと思いますので
ご自宅に眠っているハガキがございましたら是非、本会へお寄せください。

ご寄付お礼

令和５年２月１日から令和５年７月31日まで（敬称略）

本会に対し、次の方々から多くのご寄付をいただきました。皆様の御厚意に応えられるよう社会福祉事業推進のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

【久賀地域】

庄地区匿名
花田道面匿名
洲崎海岸清掃ボランティアグループ
戎町　濱中高男
向町　川口健一
宗光西　橋本秀雄
原田壽

【大島地域】

新開　丸子義夫
天神東　河村満寛
水車故　廣田和子
北二西故　平岡郁子
新屋敷匿名
周防大島町認知症を支える会大島支部
金屋自治会
吉井　牧野實生
奥田中匿名
新開升井匿名　千代子

【東和地域】

和田西泊　吉岡利明
船越中故　佃美智子
森走出　西村幸人
伊保田４区　矢野正
油宇16区　石岡一敏
伊保田７区故　吉川千鶴子
伊保田10区　中山節子
外入下妙見故　西山和代
神浦東　有光美代
平野江口　中村伸二
外入西泊　柳原正信
平野内浜　魚谷洋一

岩国市　鳥越好江
岩国市　土井延江
下松市　下瀬春枝
周南市　深野悦子

【橘　地域】

日前浜東　吉村節子
鹿家　廣岡隆義
真宮　樹下信三
安高　河口達己
日前浜中　船井エイ子
日前浜西故　西村キミ子
川間匿名
油良東　瀬博美
日前浜中　砂本公夫
正分　福井禎子
鹿家匿名
安高　西村英明
安高　大田次夫

南　田中美南子
安下庄高等学校８期卒業委員会
塩宇　上田忠司
塩原　國司崇生
和戸故　大田隆裕
滝匿名
本匿名　洋司郎

【広　域】

周防大島高等学校吹奏楽部

今号寄付金累計額
（２月１日から７月31日）
4，185，908円
令和５年度寄付金累計額
（４月１日から７月31日）
3，811，965円

寄付受付時に同意をいただいた方を掲載しております

◎ご相談・お問い合わせ先
周防大島町社会福祉協議会
・久賀地域福祉活動センター
電話　72−1102
・大島地域福祉活動センター
電話　74−3305
・東和・橘地域福祉活動センター
電話　77−0190
・本所
電話　74−2948

この社協だよりは 共同募金の配分金により発行しています。
印刷　中村印刷株式会社